



3学年進路もいよいよ大詰め！

高校入試まで後34日！卒業まで後37日！ ～目標に向かってブラッシュ・アップ！～

2学期は『光陰矢のごとし』、あっという間に1日1日が過ぎていきます。3年生にとっては進路決定、そして目標に向かって集中して取り組む時期となりました。最後の学年末テストもいつも以上の頑張りで終え、3年生の教室には入試・卒業までのカウントダウンが表示され、生徒達は最後の追い込みの重みをひしひしと感じているようです。そのような中、県内外の私立高校・県外大学附属高校の推薦入試結果が続々と届き、結果は良好。また、県内高校・高専推薦入試でも、100%とはいきませんが合格者も内定してきました。その県内外高校の推薦入試対策では、本番で実力を十分発揮できるよう、担任外の先生方が全力で支援し模擬面接を練習する場面が見られました。対面での受け答えに戸惑う場面や緊張して返答に苦慮する生徒も見られましたが、回数をこなすことによって少しずつ自信をつけていきました。直前で慌てるのではなく、日々の積み重ねや成功体験が実を結びます。また、1月25・26・27日には、志望校を決定する最後の三者面談が行われました。12月に行われた三者面談では、内申点（1年から3年までの成績）と模擬試験の結果から、目標とする高校への合格の可能性について相談が行われ、そして今回は、3年の最終成績をもとに志望校を最終決定する面談となります。生徒にとっても、保護者にとっても決断するのは難しいものです。でも、決断したからには、目標に向かって全力投球！良い結果がついてくることを期待しています。読谷村出身の歌手、キロロの玉城さんが話していた『夢や目標はいつからでもスタートできる』の言葉のごとく、エンジンがかかっていない人は今からスタートです！



学年末テスト風景



緊張の模擬面接



入念な願書点検

各種大会 で先輩からの伝統を引き継いで全力プレーでエールを送る



サッカー部コーチ 與那霸 政之さん



いつもご指導有り難うございます